

第 28 回関東アコーディオン演奏交流会 講評と審査結果のまとめ

2016 年 9 月 22 日（木・祝）北区滝野川会館

【審査委員】

総合審査委員長：松永勇次

特別審査委員：北川翔（バラライカ奏者／北川記念ロシア民族楽器オーケストラ指揮者・音楽監督）
大田智美、川口裕志、柴崎和圭、三浦みゆき、山岡秀明（アイウエオ順敬称略）

*各部門審査員（★は各部門の審査委員長 アイウエオ順敬称略）

[重奏の部]★大田智美、北川翔、川口裕志、柴崎和圭、松永勇次、三浦みゆき、山岡秀明
[バンド/アンサンブルの部] 大田智美、北川翔、川口裕志、★柴崎和圭、松永勇次、三浦みゆき、
山岡秀明

[合奏の部] 大田智美、北川翔、柴崎和圭、三浦みゆき、★山岡秀明

ゲスト演奏：原田忠（アコーディオン）

【参加団体数（参加人数）】

重奏の部：17 団体（54 人）（順位づけ希望なし 1 団体）

バンド/アンサンブルの部：11 団体（35 人）（順位づけ希望なし 1 団体）

合奏の部：19 団体（192 人）

合計：47 団体 参加延べ人数 281 人

毎年、独奏とアンサンブルの部門を交互に行っている関東アコーディオン演奏交流会ですが、今年は重奏・バンド/アンサンブル・合奏の部門が開催されました。当日はあいにくの雨模様にもかかわらず、47 団体・延べ 281 人と過去 3 番目に多い参加者の方々の熱演が長時間にわたって繰り広げられました。特に今回から名称を改めた「バンド/アンサンブルの部」（前回までは「小アンサンブルの部」）の出場団体数が前回（2014 年）の 3 団体から 11 団体へと飛躍的に増加し、より多様な音楽の中でのアコーディオンの在り方を考えるきっかけになったのではないかと思います。これからいろいろな楽器と合わせていく上で、それぞれの楽器の特色を生かした選曲やアレンジ、また音が重なった時の響きの美しさにも気を配った演奏ができると、更にこの部門の盛り上がりや発展が期待できるはずです。重奏部門では特に演奏のレベルアップがみられ、新しい若い力や長くアコーディオンのキャリアと日々の研鑽を積み重ねてこられた方々の熱演が続き、とても嬉しく、また頼もしく感じました。合奏部門でもそれぞれの団体のカラーを生かし、合奏ならではの迫力ある演奏が聞かれました。これからもう一步先へ進むために、音楽の構成や作品の背景を含め、指揮者の先生と一緒に演奏者一人一人がより綿密な音楽づくりに積極的に取り組んで、合奏の中でも良い意味で奏者の個性が光る演奏を今後期待します。

今年は特別審査委員にバラライカ奏者・指揮者の北川翔さん、そして新しく三浦みゆきさんを審査員に迎え、参加された皆さんのお手元に届いた楽譜にも新たな視点でのアドヴァイスが書かれていることと思います。この演奏交流会の特徴でもある、楽譜へ直接書き込まれる各審査員からのコメント（他のコンクールでは楽譜は返却されないのがほとんどです。）をしっかりと咀嚼し、これからの練習に生かして行ってください。

また、今年も宮城や広島など遠方からのコンクールへの参加や、名古屋から応援に来てくださった方々もおられ、アコーディオンを愛する人の交流の場としても、この関東アコーディオン演奏交流会が増々発展していくことを願っています。

来年は独奏部門の年です。そして日本アコーディオン協会（JAA）主催のコンクールも 10 月に開催されます。今回のアンサンブルメンバーでパフォーマンスコンクールに参加するもよし、独奏での

連戦に向けてこれから気合いを入れるもまたよし。いずれにせよ来年は日本のアコーディオン・シーンもより一層盛り上がる年になるはずです。また次回、この場で皆さんの演奏を聴けることを楽しみにしています。

審査事務局 大田智美

審査結果

《重奏の部》

- | | | |
|----|-------------------|---|
| 1位 | Memery／吉岡 土屋 | 『Tango pour Claude』
作曲: Richard Galliano 編曲: Memery |
| 2位 | のりゆみ／若松 渡部 | 『Tarantella』
作曲: Vaclav Trojan |
| 3位 | セレーノ／池谷 小林 | 『ビバルディによる協奏曲第2番イ短調 BWV593 第1楽章』
作曲: J. S. バッハ 編曲: ラルフ・ユング |
| 入選 | トリオ「朝は…」／浜崎 浅川 添島 | 『「道化師」よりメドレー リトル・リカル・シーン ガヴョット スカルツォ』
作曲: カバレフスキー 編曲: 松永勇次 |
| 入選 | スフル・スフレ／後平 星野 大石 | 『クロードへのタンゴ』
作曲: リシャール・ガリアーノ 編曲: 長見摩耶 |

《バンド・アンサンブルの部》

- | | | |
|----|--------------------|--|
| 1位 | 該当なし | |
| 2位 | アミーゴ／富居 中川 谷橋 田中 | 『Nocturna』
作曲: Julian Plaza 編曲: 岩崎滋之 |
| 3位 | ばっは亭／前原 高橋 中尾 田代 | 『2つのヴァイオリンのための協奏曲』
作曲: J. S. バッハ 編曲: 田代和也 |
| 3位 | ブチ・マルカート／和里田 織田 北村 | 『ボルプタ』
作曲: マルソー 編曲: 青山義久 |

《合奏の部》

- | | | |
|----|-------------------|---|
| 1位 | 東京アコーディオンアンサンブル | 『Scherzo』
作曲: Mussorgsky 編曲: 菊池幸夫 |
| 2位 | 東京アコーディオン研究会 | 『ジェラシー』
作曲: Jacob Gade 編曲: Albert Bunner |
| 3位 | 風のアンサンブル B | 『茶色の小瓶』
作曲: ジョセフ・ウィナー／グレン・ミラー 編曲: 川口裕志 |
| 入選 | 風のアンサンブル A | 『悲しき天使』
作曲: ボリス・フォーミン&G. ラスキン 編曲: 川口裕志 |
| 入選 | 川越アコーディオンサークルたんぽぽ | 『小さな喫茶店』
作曲: F. Raymond 編曲: 松永勇次 |
| 入選 | アンサンブル小川 | 『ポエマ・タンゴ』
作曲: マリオ・メルティ 編曲: 井上正志 |